

「かまくらっ子発達支援サポーター(かまサポ)」活動について

資料 9 - 3

【活動内容】

特別な支援が必要な児童生徒の生活面、安全面の介助

⇒授業中の見守り、校外活動の付き添いなど

【かまサポになるには？】

1. 発達支援サポーター養成講座を全て(7講座)受講する。

＜講座内容＞

	講義内容
第1回	特別支援教育
第2回	子どもの発達
第3回	診断と発達評価の仕方
第4回	素質と環境 教育環境の考え方 連携の仕方
第5回	障がい特性の理解 (高機能自閉症、アスペルガー症候群)と支援方法
第6回	障がい特性の理解 (自閉症と感覚)と支援方法
第7回	障がい特性の理解 (ADHD、学習障害)と支援方法

2. フォローアップ講座を受講する。(基礎講座を全て受講した方が対象。)

※鎌倉市で行っているサポーター養成講座の他に、講師である星山氏が所属している団体(一般社団法人 星と虹色なこどもたち サポーター育星湘南)が行っている発達サポーター育星講座・基礎を全て(7講座)を受講した方も可。

＜内容＞

基礎を復習し、応用できるようにするための講座。

支援方法の理解と支援(心・行動・発達・環境)について学ぶ。

3. 「かまサポ名簿」登録。(フォローアップ講座を受講した方が対象。)

フォローアップ講座受講後に、名簿登録の意志を確認し名簿作成する。

【実際の流れ】

モデル校10校の校長へかまサポ登録名簿を配布【令和元年5月】
(小学校→御成・深沢・小坂・玉縄・植木・関谷・今泉。中学校→第一・第二・大船)

校長から名簿登録者へ電話連絡(支援日時・内容の説明)
【校長の判断で必要に応じて面談実施】

実際に活動

活動実績を発達支援室に報告して貰う

発達支援室よりかまサポさんへ謝礼を支払う

【今後の予定】

- ① モデル校及びかまサポ名簿登録者あてのアンケート実施。
- ② かまサポ名簿登録者との意見交換会の実施。
- ③ 幼稚園、保育園、認定こども園等就学前の子どもの所属集団やこどもの家におけるサポーターの活用について、引き続き検討する。